

## 空室対策リフォーム実例集

▪ 原状回復時に出来るリニューアル（設備） ▪

築10年を過ぎたマンションでは設備に古さが出始め、新築物件と競合した場合あきらかに分が悪く、空室が目立つようになります。家賃ダウンでの対応も必要になるケースもありますが、当社では原状回復内装補修工事の際に設備の新規交換を行ない、その時の新築物件内装仕様にあった競争力の向上を進めています。

### 照明スイッチ・コンセント交換

Before



After



Before



After



#### Points

既存の照明スイッチ・コンセントでも使用上問題ありませんが、リニューアルで新築と同じ部材を使うことで内覧時の物件イメージを向上させています。

レジスター・ガラリ交換

Before



After



Before



After



Points

経年使用により黄ばみが出ていた通気口レジスター及び丸型ガラリを壁クロス貼替えと共に新規交換し、壁面から受ける清潔感をアップしています。クロスがきれいでもレジスターが黄ばんでいるとイメージの低下につながる場合があります。